

ラストスパート

センター試験が1月13・14日に実施され、二次試験は2月25日から行われます。残り2ヶ月もありません。いよいよ大学受験も大詰めですね。この時期の受験生は一日一日を大切に、残りの期間も全力で取り組むと、多くの人は想像するのではないでしょうか。しかし、残念ながら現実とは違います。確かに、受験生はセンター試験までは皆全力で取り組みます。問題なのはその後です。二次直前期は一気に勉強量が落ちます。嘘のように本音の話しです。なぜ、このようなことが起こるのでしょうか？

センター試験が終わると、残るは二次試験へ向けての勉強です。二次試験科目は英数理の大学もあれば、英語だけなど様々です。センター試験より科目数は減りますが、少ない科目数だから集中して対策ができます。しかし、勉強時間が減る要因もここにあり、センター試験直前期は、5教科7科目やるべき量は膨大です。必然的に、休みの日は当たり前のように朝から晩まで勉強してしまいます。その流れで二次試験を乗り越えて欲しいところですが、しかし、想像してみてください。毎日、朝から晩まで英語だけをやり続けることを。ひたすら英語のみの生活です。単純にきついです。

夏休みに毎日12時間勉強していた生徒が、英語にかけられる時間は4時間くらい。夏休みの60日間で240時間です。センター試験後に英語だけを毎日12時間勉強した生徒は、30日で360時間です。夏休み以上の勉強時間が確保できます。それだけやれば、誰でも点数アップです。逆転の可能性も出てきます。しかし、実際は6時間ぐらいいで満足する生徒が大半です。結局は、自ら逆転の芽を潰します。

残された期間は皆一緒です。この時間を最大限活用するかしないかで、合否は大きく変わります。ここまでやってきたのなら、最後の一日まで全力で走り抜けましょう。息切れなど知りません。所詮後50日程度です。(齋藤先生)



入試スケジュールの再確認

入試直前のこの時期ですが、入試のスケジュールを再確認しておくことは重要です。カレンダーを用意し、出願締切日・入試日などを記入し、受験終了までの流れを確認しておきましょう。その時に合格発表日だけでなく、入学手続き日も格別記入しておくようにしましょう。募集要項を確認したり、出願書類を用意したりする時間も必要になり、意外と残された時間が少ないことに気づくはずですよ。受験直前期の学習計画を立てる際には、これらの点にも注意してセンター試験前に学習すること、センター試験後に学習することを考えましょう。



国立の二次試験スケジュール 国立大学二次試験の出願期間は、センター試験後の1/22月から1/31日までとなっています。センター試験の結果を見てから出願校を決めて、願書を取り寄せるのも不可能ではないですが、あらかじめセンター試験前に、受験する可能性のある国立大学の願書は取り寄せておいた方がよいでしょう。

私立の一般入試スケジュール 私立大学の中には入試日をたくさん設けている大学・学部も増えていきます。私立のセンター利用の入試には、センター試験前に締め切る「事前出願」型と、センター試験後に出席できる「事後出願」型があります。多くの大学は「事前出願」型を導入しているのに要注意です。

宿泊・交通手段の確認と予約 自宅から離れた場所の大学を受ける際、宿の手配や交通機関の予約も必要です。例年、受験日直前になると、条件の良い宿は受験生の予約が殺到します。早めに手配しておきましょう。センター試験の点数次第で変更になる場合もあると思いますが、早めに早めに用意しておく、直前にバタバタしないように済みます。(河野先生)



以前に高校部のブログでも書いたのですが、授業の受け方について改めて伝えたいと思います。皆さんは学校でも東進でもほぼ毎日授業を受けています。毎日の日常ですので、授業の受け方なんて今更・・・と思ってもいいかもしれませんが、ここに成績アップの最大のヒントが隠されていると私は思っています。皆さんは、どれほどの集中力を持って授業を受けているのでしょうか。同じ勉強時間をこなしていても、1の理解しかできていない人、10の理解ができる人と様々です。なぜこの差が生まれてくるのでしょうか。

授業の受け方

まず授業中に皆さんがとっている行動。大きく分けて、「考える」「見る」「聞く」「書く」の4つでしょう。10の理解ができていない人は、この「考える」に力点を置いていまい。ノートをとったり問題を解いたりはもちろんしていますが、「なぜその公式を使うのか」「なぜ先生が言っている考えにいたるのか」を常に頭をフル回転させて授業を受けています。それに対して1の理解しかできない人。彼らは「書く」ことだけに集中しています。先生の言っていることも聞かず、当然自分でも考えず、ただ先生の板書をノートにひたすら写すだけ・・・お絵かきと一緒です。これでは成績が上がるはずがありません。

このように、授業の受け方を改めて考えてみてください。ひよっとしたらあなたの成績アップの原点となるかもしれませんよ。(ちなみに聞くだけで何も書かないのは、論外です。)

人生は山あり谷ありの連続です。昨日はめちゃくちゃついでいたのに今日はもう最悪。前回のテストは良かったのに、今回は今までの最低点で喧嘩しちやうつ。ゆつたりと流れる時もあれば、締め切りが迫られてあせくする時もあります。上手にうまくいっている時はそれでいいのですが、何か悪いことが起こった時、人はうろたえてしまします。日々一生懸命頑張っているはずなのに、なぜか上手くいかない。どうもおかしい。そんな時ってありますよね。そんな時どう考え行動するかがその人の器です。

悪いことが起こればそれは100%自分が悪い。まわりの所為にしたって自分の成長はありませぬ。落ち込んでいても何の解決にもなりません。客観的に見てすべて相手が悪いとしても、それでも自分が悪いと考えるのです。原因は自分にあります。あのとき、あの場所に行ったこと、あの時あの人が言ったこと、あの行動に問題はないかと、細部にわたって考えてみるのです。そうすると、改善策が一つ二つ見えてきます。相手のためになる行動が見えてきます。自分のためになる行動が見えてきます。今後の人生でその改善策が生きてくるのです。やがて知行合一、魂的に成長し魅力ある人になれるのです。本年も改善改良、精進つばいの君になれ!(藤枝先生)

このように、授業の受け方を改めて考えてみてください。ひよっとしたらあなたの成績アップの原点となるかもしれませんよ。(ちなみに聞くだけで何も書かないのは、論外です。)

改善改良!

人生は山あり谷ありの連続です。昨日はめちゃくちゃついでいたのに今日はもう最悪。前回のテストは良かったのに、今回は今までの最低点で喧嘩しちやうつ。ゆつたりと流れる時もあれば、締め切りが迫られてあせくする時もあります。上手にうまくいっている時はそれでいいのですが、何か悪いことが起こった時、人はうろたえてしまします。日々一生懸命頑張っているはずなのに、なぜか上手くいかない。どうもおかしい。そんな時ってありますよね。そんな時どう考え行動するかがその人の器です。

悪いことが起こればそれは100%自分が悪い。まわりの所為にしたって自分の成長はありませぬ。落ち込んでいても何の解決にもなりません。客観的に見てすべて相手が悪いとしても、それでも自分が悪いと考えるのです。原因は自分にあります。あのとき、あの場所に行ったこと、あの時あの人が言ったこと、あの行動に問題はないかと、細部にわたって考えてみるのです。そうすると、改善策が一つ二つ見えてきます。相手のためになる行動が見えてきます。自分のためになる行動が見えてきます。今後の人生でその改善策が生きてくるのです。やがて知行合一、魂的に成長し魅力ある人になれるのです。本年も改善改良、精進つばいの君になれ!(藤枝先生)

悪いことが起こればそれは100%自分が悪い。まわりの所為にしたって自分の成長はありませぬ。落ち込んでいても何の解決にもなりません。客観的に見てすべて相手が悪いとしても、それでも自分が悪いと考えるのです。原因は自分にあります。あのとき、あの場所に行ったこと、あの時あの人が言ったこと、あの行動に問題はないかと、細部にわたって考えてみるのです。そうすると、改善策が一つ二つ見えてきます。相手のためになる行動が見えてきます。自分のためになる行動が見えてきます。今後の人生でその改善策が生きてくるのです。やがて知行合一、魂的に成長し魅力ある人になれるのです。本年も改善改良、精進つばいの君になれ!(藤枝先生)

悪いことが起こればそれは100%自分が悪い。まわりの所為にしたって自分の成長はありませぬ。落ち込んでいても何の解決にもなりません。客観的に見てすべて相手が悪いとしても、それでも自分が悪いと考えるのです。原因は自分にあります。あのとき、あの場所に行ったこと、あの時あの人が言ったこと、あの行動に問題はないかと、細部にわたって考えてみるのです。そうすると、改善策が一つ二つ見えてきます。相手のためになる行動が見えてきます。自分のためになる行動が見えてきます。今後の人生でその改善策が生きてくるのです。やがて知行合一、魂的に成長し魅力ある人になれるのです。本年も改善改良、精進つばいの君になれ!(藤枝先生)

悪いことが起こればそれは100%自分が悪い。まわりの所為にしたって自分の成長はありませぬ。落ち込んでいても何の解決にもなりません。客観的に見てすべて相手が悪いとしても、それでも自分が悪いと考えるのです。原因は自分にあります。あのとき、あの場所に行ったこと、あの時あの人が言ったこと、あの行動に問題はないかと、細部にわたって考えてみるのです。そうすると、改善策が一つ二つ見えてきます。相手のためになる行動が見えてきます。自分のためになる行動が見えてきます。今後の人生でその改善策が生きてくるのです。やがて知行合一、魂的に成長し魅力ある人になれるのです。本年も改善改良、精進つばいの君になれ!(藤枝先生)

2018年1月の予定
第一ゼミ・四谷大塚
1/2(火)~3日(水) 2017/18冬期講習会 正月特訓(小6生)
1/3(水)~4(木) オリジナル課題合宿(ゼミ・四谷、東進)
1/8(月) 新年度保護者説明会(ゼミ・四谷)
1/13~14 センター試験(受験学年)
1/20 東大・京大本番レベル模試
1/21 東大・京大本番レベル模試

《《《ブログ・アーカイブから》》》
四谷大塚NET徳島駅前
2017.12.7のブログより
人は自信を失うことがあります。一生懸命頑張っているつもりが、結果がついてこず、隣のほんんとしている友人に追い越されていく。何が悪いんだろうと考えると理由も見つからず、自分が信じられなくなります。人間、調子がいいこともあれば悪いこともある。一と、軽く考えられればいいのですが、真面目な人間ほど真面目に受け取ってしまい、心が荒んでいきます。周りの人は、最初励まそうとしてくれますが、だんだんとはれ物に感じるような対応になってしまいます。本人は今まで以上に傷つきます。では、自信を失い殻に閉じこもってしまうのかという、不思議とそうならない人が多い様です。かえって虚勢を張ってみたり、周りに攻撃を仕掛けてみたり、かなり大暴れをしてみたい、今まで以上に傷口を広げてしまします。
そのような友人を助けることはできるのでしょうか。きっと、慰めても、自分の経験談を語っても救われないような気がします。突き放した言い方ですが、最終的には自分の中で解答を見つけたらいいです。では、友人にできることはないのでしょうか。いや、実は消極的に見えるかもしれませんが、「悩みをちゃんと聞いてあげよう」ということなら可能です。話を引き出す相槌だけでいいのです。その友人は話しているうちにだんだん自分を客観的に見るようになってくるようになります。友人が自信を失っているのか、「話を聞かせてほしい」と声をかけてみてはどうでしょうか。(一部編集しました)

この写真の世界遺産は何?
今度も世界遺産です。前回より難しいかも。
(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)
「ふみだす勇氣」
「今日日は寒いなあ」
「でも、もつと寒くなるんだって」
「寒いのでイヤだよ」
「あつ、見て、空から・・・」
「わあ、きれい」
「よかった みんな喜んでくれてよかった 勇氣を出して外に出て」
NO.162
<前号の答え>
(1) サグラダファミリア (スペイン) (2) マチュピチュ (ペルー)
(3) グランドキャニオン (アメリカ) (4) エッフェル塔 (フランス)
(5) スフィンクス (エジプト) (6) モンサンミッシェル (フランス)
(7) ナスカの地上絵 (ペルー) (8) トレビの泉 (イタリア)

なぞなぞ未来くん
問1) おじいちゃんややる球技はなんだ?
問2) 拾ったのにお金を払うのはなんだ?
問3) 花火職人の人にプレゼントしたら怒られる果物はなんだ?
問4) ふじこさんが太ったら何が起ころ?
問5) 外は人、中は熊、さて何の食べ物でしょう?
問6) め、はな、は、はあるけど、うち、みみはない、これなんだ?

問7) 王様がよい返事をして出かきました。何しに行ったの?
問8) いつも声が枯れている犬ってどんな種類?
問9) 男の人用の調味料とは何?
問10) ファーストフード、コンビニ、この中でバイトが働かず無駄話ばかりしているのはどこ?
<前号の答え>
(1) 青森県(北海道は県ではない) (2) お湯(水)
(3) フグ田 (4) いない (5) バイトさかし
(6) お坊さん (7) 辞典(自転車) (8) ほうき(放棄)
(9) 加湿器(菓子付き) (10) 明るくなる(日+月=明)